

## 2023年度「アルミニウム製品」総需要見通し

アルミニウム調査会

## ① 総需要見通し総括

	2021年度実績	2022年度見込	対前年度比増減 (%)	2023年度見通し	対前年度比増減 (%)
合計	3,994	3,781	▲5.4%	3,910	+3.4

\*四捨五入のため、合計値が合わない箇所あり(単位:千トン)

## ●2022年度見込み

総需要: 3,781千トン(前年度比▲5.4%) - マイナスに反転の見込み

圧延品: 1,781千トン(前年度比▲6.1%) - 詳細は「アルミニウム圧延品需要見通し」を参照。

鑄造品: 358千トン(前年度比▲2.9%) - 自動車減産の影響によりマイナス

ダイカスト品: 867千トン(前年度比▲2.6%) - 自動車減産の影響によりマイナス

輸入: 532千トン(前年度比▲5.4%) - COVID-19の感染再拡大により経済、貿易活動が停滞。

## ●2023年度見通し

総需要: 3,910千トン(前年度比+3.2%) - プラスに反転の見通し

圧延品: 1,816千トン(前年度比+1.9%) - 詳細は「アルミニウム圧延品需要見通し」を参照。

鑄造品: 379千トン(前年度比+5.7%) - 自動車生産、部品輸出ともに回復を見通す。

ダイカスト品: 898千トン(前年度比+3.5%) - 自動車生産、部品輸出ともに回復を見通す。

輸入: 562千トン(前年度比+5.7%) - 経済、貿易活動の正常化に伴い回復を見通す。

## ② 主要部門別補足説明

&lt;圧延品&gt; 注1):左欄の(%)は前年度比。以下同様

2022年度 (▲6.1%)	<p>○缶材一 ▲4.2%</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・家飲み需要の減少によりD I缶はマイナス</li> <li>・清涼飲料は、外出機会が増加したことからボトル缶が伸長。</li> </ul> <p>○自動車材一 ▲8.3%</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・半導体不足や部品調達難により四輪車生産台数が減少、大幅減少した。</li> <li>・車体用のアルミパネルは新型車で採用があり、伸長。</li> </ul> <p>○建材一 ▲3.8%</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・住宅着工戸数の減少に加え、国の施策によりアルミサッシからアルミ樹脂複合、樹脂サッシへの移行が進展。</li> </ul>
2023年度 (+1.9%)	<p>○缶材一 ±0%</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・D I缶は昨年同様の傾向に加え、薄肉化の影響もあり微減。</li> <li>・ボトル缶は清涼飲料が出荷増となる他、脱プラスチックによる採用増を期待。</li> </ul> <p>○自動車材一 +10.0%</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・半導体不足が解消するにつれ、自動車生産台数も回復を見通す。中でもパネル材</li> </ul>

	<p>は今後のEV化による軽量化ニーズにより、大幅増を期待。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>トラック向けも生産制限がなくなり前年比増を見通す。</li> </ul> <p>○建材ー ▲1.5%</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>住宅着工戸数は建設コストと住宅ローン金利の上昇懸念からやや減少（サッシ協会見通し▲1.4%）、サッシの樹脂化も進む。</li> </ul>
--	---

< 鋳造品・ダイカスト品 >

2022年度 (▲2.7%)	<p>鋳造品▲2.9%、ダイカスト品▲2.6%</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>COVID-19（新型コロナウイルス感染症）によるサプライチェーンの停滞、半導体を中心とした供給制約による自動車産業への影響、ロシアのウクライナ侵攻に伴う原材料価格・資源価格の高騰、日米の金利差拡大の影響による円安の進行など不測の事態が断続的に発生した影響などによりマイナスを見込む。</li> </ul>
2023年度 (+4.2%)	<p>鋳造品+5.7%、ダイカスト品+3.5%</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>地政学リスクや金融引き締めによる景気減速などの不安要因は依然残るが、各国の経済対策の効果等により、前年比プラスを見通す。</li> </ul>

< 電線 >

2022年度 (▲16.4%)	<ul style="list-style-type: none"> <li>内需は、ウェイトの高い電力向けは電力会社の投資抑制や工事延期等により減少するが、その他の分野で銅相場高騰継続によるアルミ電線への切り替え、民間設備投資の回復により前年比増を見込む。</li> <li>輸出は、大型案件終了による低調が続き、マイナスを見込む。</li> </ul>
2023年度 (+4.1%)	<ul style="list-style-type: none"> <li>内需は、電力向けは工事停滞の懸念はあるものの、再生エネルギー向け等の納入が始まり前年比増、その他の分野ではアルミ電線への切り替え、民間設備投資のさらなる回復を見通す。</li> <li>輸出は、世界的なCOVID-19収束後の需要回復を期待するものの、懸念材料（半導体不足、資源高、インフレ等）もあり。</li> </ul>

< 輸入 >

2022年度 (▲5.4%)	<ul style="list-style-type: none"> <li>COVID-19感染再拡大により中国では都市封鎖が発生するなどし、世界的にサプライチェーンが混乱、貿易活動が一時停滞した。</li> </ul>
2023年度 (+5.7%)	<ul style="list-style-type: none"> <li>地政学的リスクやその他の不透明な要因はあるものの、COVID-19の収束により、輸入も前年比プラスを見通す。</li> </ul>

以 上

### ③ 製品別需要

2023/4/3発表  
アルミニウム調査会  
(単位:トン)

製品		年度	2021 実績	2022 見込み	2023 見通し	対前年度増減率	
						22/21	23/22
圧延品	板類		1,175,053	1,100,923	1,134,100	▲ 6.3	3.0
	内自動車		190,916	174,420	194,000	▲ 8.6	11.2
	押出類		722,413	679,908	681,400	▲ 5.9	0.2
	内自動車		124,371	114,820	124,100	▲ 7.7	8.1
	計		1,897,466	1,780,831	1,815,500	▲ 6.1	1.9
	内自動車		315,287	289,240	318,100	▲ 8.3	10.0
鑄造品	自動車		341,233	331,000	351,500	▲ 3.0	6.2
	その他		27,776	27,400	27,400	▲ 1.4	0.0
	計		369,009	358,400	378,900	▲ 2.9	5.7
ダイカスト品	自動車		785,243	763,900	790,700	▲ 2.7	3.5
	その他		105,343	103,200	106,800	▲ 2.0	3.5
	計		890,586	867,100	897,500	▲ 2.6	3.5
鑄造品・ダイカスト品 計			1,259,595	1,225,500	1,276,400	▲ 2.7	4.2
鍛造品			49,501	49,300	52,000	▲ 0.4	5.5
内自動車			35,562	35,900	38,000	1.0	5.8
電線			26,441	22,100	23,000	▲ 16.4	4.1
鉄鋼			120,668	102,000	103,900	▲ 15.5	1.9
粉			11,325	9,547	10,200	▲ 15.7	6.8
その他			67,474	59,700	67,000	▲ 11.5	12.2
輸入			561,930	531,600	562,000	▲ 5.4	5.7
総需要			3,994,400	3,780,578	3,910,000	▲ 5.4	3.4
輸出			222,829	207,500	223,000	▲ 6.9	7.5
内需計(総需要-輸出)			3,771,569	3,573,078	3,687,000	▲ 5.3	3.2

自動車向け 合計                      1,477,325                      1,420,040                      1,498,300                      ▲ 3.9                      5.5

注1) ▲印はマイナス

注2) 四捨五入の関係で合計値が合わない場合がある。

#### アルミニウム調査会構成 (順不同)

アルミ缶リサイクル協会

一般社団法人 日本アルミニウム合金協会

一般社団法人 日本ダイカスト協会

一般社団法人 日本アルミニウム協会

一般社団法人 軽金属製品協会

一般社団法人 日本サッシ協会

一般社団法人 日本電線工業会